



参加
無料

「一途一心の審判道」


上越市出身 元NPB審判技術指導員

山崎 夏生

(H31年 学生野球資格回復)

新潟県立高田高校野球部OB

～審判応援団長の「全球入魂」審判講義！～

| | | |
|--|---|---------------------------------------|
| <p>市民交流施設高田城址公園 オーレンプラザ 上越市本城町8番1号</p> | <p>2022/1/21  18:30プレイベント！(開場 18:00)</p> | <p>申込み & 問合せ 県野球連盟上越支部事務局</p> |
|--|---|---------------------------------------|

主催：新潟県野球連盟上越支部



「一途一心の審判道」

講師

山崎 夏生

(やまざき なつお)

プロフィール

| | | | |
|-------|------|---|-------------------------------|
| 昭和30年 | 7月2日 | 新潟県上越市で誕生 | |
| 49年 | 3月 | 新潟県立高田高校卒業 | |
| 54年 | 3月 | 北海道大学文学部国文科卒業 | |
| | 4月 | 日刊スポーツ新聞社・東京本社に入社 | |
| 56年 | 12月 | 同社を退社 | |
| 57年 | 3月 | パシフィック野球連盟と審判員契約を締結 | |
| 59年 | 7月 | 一軍戦に右翼線審として初出場（西武対南海） | |
| 平成22年 | 7月 | オールスター戦に3度目の出場（ハードオフエコスタジアム新潟他） | |
| | 10月 | 千葉マリスタジアム最終戦（ロッテ対オリックス）にて現役引退 | |
| | 12月 | 日本野球機構（NPB）と審判技術指導員契約を締結 | |
| 24年 | 3月 | 著書「プロ野球審判 ジャッジの舞台裏」（北海道新聞社）を発売 | |
| 30年 | 12月 | 日本野球機構を退職 | |
| 31年 | 1月 | 「審判応援団長」として審判の権威向上と健全なる野球発展のために講演・執筆を中心に活動を開始、現在に至る | |
| 令和 | 2年 | 5月 | 著書「全球入魂！プロ野球審判の真実」（北海道新聞社）を発売 |

平成22年終了時までに現役生活29年、一軍公式戦1451試合に出場
審判技術指導員での8年間では、後進の育成に従事すると同時に北海道新聞、
上越タイムス、「ベースボールクリニック」等々で多くのスポーツコラムを連載

日時： 令和4年1月21日（金）
開場 午後6時00分 / 開講 午後18時30分
会場： 市民交流施設高田城址公園オーレンプラザ（研修室・会議室／定員先着70名予定）
〒943-0835 上越市本城町8番1号



- ・北陸自動車道から上越インターチェンジ
国道18号線 鴨島立体交差点右折、高田城址公園内まで約10分
- ・上信越自動車道から上越高田インターチェンジ
高田城址公園内まで約15分

会費： 無料
内容： 29年間のプロ審判生活、そして8年間の指導員生活、
今また現役復帰してのアマチュア審判の日々を総括。質疑応答。
主催： 新潟県野球連盟上越支部
申込： 各野球連盟・団体で取りまとめの上、**1月11日（火）**までに
新潟県野球連盟上越支部事務局（井比 k08701-ibi@city.kashiwazaki.lg.jp）へ

～新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください～

- ①入場時、お名前・ご連絡先のご記入をお願いします。
- ②入口にて検温および手指消毒を実施します。
- ③マスクの着用をお願いします。